# ET PITE OF G

東予・丹原・小松の各総合支所管内での、 身近な出来事や話題などを紹介するコーナーです。

## 東予総合支所

〒799-1394 周布349番地1 TEL0898-64-2700 FAX0898-65-4363

### 悠久の歴史ロマンを訪ねるプチ登山

~ 眼下に広がる景色に絶句! ~

きうり(きゅうり)封じで有名な世田薬師から、世田山を 経て笠松山へ抜ける世田山遊歩道。

今日は、この「歴史のこみち」を散策してみましょう。 まず、竹林と針葉樹のトンネルを進むと、燧灘や道前平 野から、遠くは新居浜市まで見渡せる休憩所に着きます。 さらに折れ曲がり険しくなった道を登ると、やがて石段が 現れ世田薬師の奥の院に到着します。南北朝時代、軍事的 要衝であった世田山はしばしば戦場となりましたが、1342 年の攻防では、伊予国の守護であった大館氏明ら世田山城 に結集した南朝方二千余騎に対し、攻め寄せた細川頼春の 率いる北朝方は一万騎余り。善戦奮闘もむなしく、ついに は城に火を放った南朝方は壮絶な最期を遂げたそうです。

今もこの奥の院には、大館氏明の墓が残されています。

そんな歴史ロマンに浸りながら歩を進め、尾根に出ると 道は世田山の山頂方向と笠松山への縦走路に分かれます。 今日は尾根伝いに1.1キロメートルの笠松山に足を伸ばし ます。かなり起伏があるように見えますが、実際に歩いて みるとそれほどでもありません。この山頂からの絶景たる や、道中の疲れも吹き飛びます。来島海峡の小島を結ぶ三 連橋や冠雪で銀色に輝く石鎚山系を一望できるのです。

休みながらゆっくり歩いても往復3時間。空気の澄むこ の季節が実はお勧めなのです。あなたもいかがですか。







世田山遊歩道は平成2年度に「えひめ自然百選」にも選ばれています

## 丹原総合支所

〒791-0592 丹原町池田1733番地1 TEL0898-68-7300 FAX0898-68-4769

#### 野生鳥獣による農作物被害を完封!? ~ 川根地区が一体となった取り組み ~

丹原町の西北部に位置する川根地区。県道151号 関屋今 井線沿いの平坦地では米や野菜等の施設園芸が盛んで、周 辺の山すそには柿を中心とした果樹園が広がっています。

同地区は東川根と西川根の二つの集落に分かれますが、 国営道前用水の受益地区として、一体的な農業が営まれて います。また、かつては狭小な水田が多くを占める状況に ありましたが、平成7年度から取り組んだ水田の基盤整備 によって良質米の生産を推進するとともに、ほ場整備した 優良田を荒廃させないよう、農地の保全活動を住民が一体 となって展開してきました。

しかしその一方で、イノシシやシカなど野生鳥獣による 農作物被害が年々増加し、深刻な問題となっていました。

そこで23年度からは被害防止研修会の開催、国の補助事業 や中山間地域等直接支払交付金を活用したイノシシの侵入 防止柵設置などの対策を進めています。基盤整備した水田 の周りをブロックごとに囲う侵入防止柵は、昨年度と今年

度で合わせて11キロメートルを 設置する予定となっています。

さらに今年度は、県の事業の 研究対象地区の選定を受け、愛 媛大学との連携指導のもとセン サーカメラ10台を設置して24時 間体制で鳥獣の実態調査が行わ れており、その行動範囲などを 把握することで効果的な被害防 止策につながることが、大いに 期待されているところです。



## 小松総合支所

〒799-1198 小松町新屋敷甲496番地 TEL0898―72―2111 FAX0898―72―4048

#### 子どもたちが楽しく安心して暮らせる地域に ~ 小松地域愛護班連絡協議会 ~

地域を上げて青少年の健全育成を推進する愛護班活動。 小松地域にも、小学生の保護者が中心となり地域の方々と ともに活動している愛護班が23団体あります。それぞれの 愛護班では、新入生の歓迎会から始まるさまざまなレクリ エーションや、三世代が交流する地域の伝統行事の伝承活

動など、工夫を凝らした事 業を展開しています。

また、小松地域愛護班連 絡協議会では年に一度「親 子レクリエーション大会」 を開催しており、去る10月 にはダンス教室を開講して いつしか笑顔でいっぱいでした



いる塩見由紀先生のご指導のもと、レクリエーションを実 施しました。参加した約50組の親子全員がはだしになって ウォーミングアップをした後、最終目標である全員で行う パフォーマンスに向けレッスンを開始。最初はぎこちなか った動きも、次第に音楽に合わせてリズミカルなものとな り、完成披露後の参加者の皆さんは、気持ちのいい汗を輝 かせながら、やりきった充実感にあふれていました。

同協議会では、情報交換や交流を深めることで今後の活 動の発展につなげたいと考えており、そのために全愛護班 が集う研究集会を毎年開催しています。今年度は2月24日 に小松公民館で行う予定です。協議会の瀬川会長は「活動 していると地域とのつながりの大切さを実感します。少し でも多くの保護者や地域の皆さんに参加していただき、子 どもたちが楽しく安心して暮らせる地域となることを願い ながら活動しています」と話してくださいました。